

トピックス

●技術開発部設立

当社は本年、創立90周年という節目を迎えました。これを機に、2025年4月1日付で「技術開発部」を新設いたしました。

これまで中瀬製錬所（兵庫県養父市）に所属していた技術課、設備課、品質保証課を統合・独立させることで、研究開発、設備設計、品質設計といった各機能をより有機的に連携させる体制を整備しました。これにより、技術開発の精度とスピードの向上を図ります。

柔軟な発想と卓越した実行力を兼ね備えた組織体制の構築を目指すとともに、技術人財の拡充を進め、新たな金属硫化物製品の事業化、高付加価値製品の開発などにより、グローバル市場での販売拡大を目標としています。



（技術開発部内の活動一部）

●つくば工場 2026年7月竣工を目指し、新事務所棟建設の検討開始

子会社の日本アトマイズ加工株式会社つくば工場（茨城県牛久市）では、2012年の工場開設以来、2016年、2020年、そして2024年と3度にわたる増築を経て、現在では約70名の従業員が勤務しております。

増加する従業員数に対応した事務所スペースの確保はもとより、以下の3点をコンセプトに掲げ、新事務所棟建設に向けた検討を開始しました。

- ① お客様を気持ち良く迎えられる空間と従業員が働きやすい職場環境
- ② 省エネルギー・環境へ配慮した建造物（サステナブル建築）
- ③ 多様性へ配慮した機能設計（女性就業率の増加、お身体の不自由な方への配慮等）



（つくば工場 新事務所棟イメージ図）

会社概要 （2025年3月31日現在）

社名	日本精鉱株式会社 NIHON SEIKO CO., LTD.
設立	1935年6月11日
本社所在地	東京都新宿区下宮比町3番2号 電話03-3235-0021（代表）
資本金	10億18百万円
事業内容	各種アンチモン製品等及び 各種金属粉末等の製造・販売
証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
会計監査人	新宿監査法人
従業員数	連結 261名 単体 84名
連結子会社	日本アトマイズ加工株式会社 千葉県野田市 （各種金属粉末等の製造・販売） 日鋸精礦（上海）商貿有限公司 中国上海市 （各種アンチモン製品等の販売）

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-232-711（フリーダイヤル）
株式に関するお手続きについて（住所変更・買取請求等）	1. 証券会社等の口座をご利用の場合 お取引の証券会社等にお問い合わせください。 2. 証券会社等の口座をご利用でない場合（特別口座） 三菱UFJ信託銀行（電話 0120-232-711）までお問い合わせください。
公告方法	電子公告〈 https://www.nihonseiko.co.jp 〉 （ただし、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。）



杵差岳への稜線

第130期 報告書

2024年4月1日～2025年3月31日

日本精鉱株式会社

証券コード 5729

株主の皆様へ

日本精鉱グループは
グループ力を発揮し、
持続可能な事業の
成長に向け、
チャレンジします



代表取締役社長
植田 憲高

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第130期（2024年4月1日～2025年3月31日）におけるわが国経済は、経済活動の正常化に向けた取り組みが進み、緩やかに回復の動きが続いています。

一方、世界的な物価上昇と欧米の金融引き締めによる金利の高止まり、原材料やエネルギー価格の高止まりと円安に伴う国内物価の上昇が消費に影響を及ぼしており、加えて中国経済の先行き懸念など、依然として不透明な状況が続いております。事業環境においては、DXの推進、IoTやAIの活用、5G対応端末の普及、自動車のEV化やエレクトロニクス化の流れなどを背景に電子部品のニーズは高まり需要を押し上げております。

このような状況のもと、当社グループは「グループ力を発揮し、持続可能な事業の成長に向けて、チャレンジし続ける Challenge for Sustainable Growth」をスローガンとする中期経営計画（2022～2024年度）に基づき、事業活動に取り組んできました。

こうした取り組みの結果、当期の連結売上高は前期比61.5%増収の25,179百万円、営業利益は同433.4%増益の3,598百万円、経常利益は同400.0%増益の3,531百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同388.5%増益の2,456百万円となりました。

当期の期末配当金につきましては、2025年4月25日公表の「配当予想の修正（創立90周年記念配当）に関するお知らせ」に記載のとおり、創立90周年を記念いたしまして、普通配当1株当たり100円に、記念配当40円を加え、合計140円とさせていただきます。中間配当金と合わせ、当期の年間配当金は1株当たり200円（前期比+120円）となります。

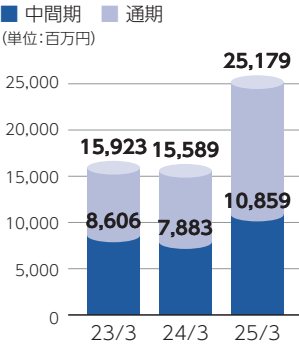
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

連結財務ハイライト

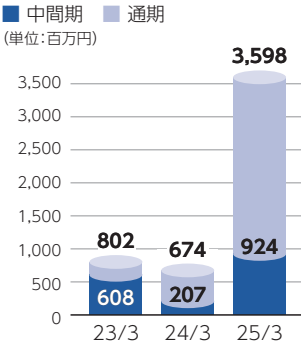
● 売上高

25,179百万円



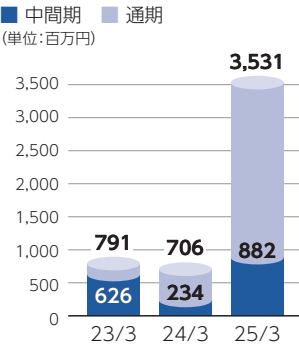
● 営業利益

3,598百万円



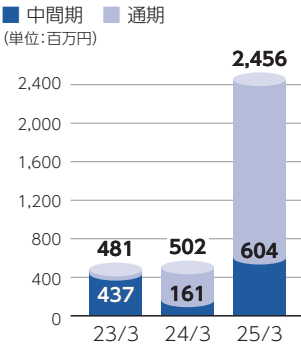
● 経常利益

3,531百万円



● 親会社株主に帰属する
当期(中間)純利益

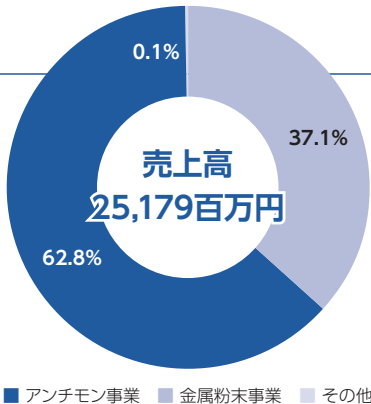
2,456百万円



セグメント別概況(連結)

● アンチモン事業

プラスチック材料の難燃剤が主用途の三酸化アンチモンは、火災防止のために広範な産業分野で使用されます。同事業の販売状況は、中国などからのOEM品の調達に滞りがありましたが、増産対応により全体としては堅調に推移しました。販売数量は前期比0.3%増加の4,541トンとなりました。売上高は前期比91.0%増収の15,807百万円、セグメント利益は同95.1%増益の3,059百万円となりました。



連結財務諸表

● 連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

	当連結会計年度 (2025.3.31)	前連結会計年度 (2024.3.31)
資産の部		
流動資産	14,972,851	9,706,134
固定資産	5,964,701	6,168,288
(有形固定資産)	5,281,110	5,567,040
(無形固定資産)	136,406	154,415
(投資その他の資産)	547,184	446,832
資産合計	20,937,553	15,874,422
負債の部		
流動負債	7,542,314	4,230,169
固定負債	1,462,397	1,943,083
負債合計	9,004,711	6,173,253
純資産の部		
株主資本	11,860,730	9,637,343
その他の包括利益累計額	72,111	63,826
純資産合計	11,932,841	9,701,169
負債純資産合計	20,937,553	15,874,422

● 連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

	当連結会計年度 (2024.4.1～2025.3.31)	前連結会計年度 (2023.4.1～2024.3.31)
売上高	25,179,512	15,589,359
売上総利益	4,952,427	1,789,212
営業利益	3,598,004	674,487
経常利益	3,531,188	706,269
税金等調整前当期純利益	3,530,463	693,501
当期純利益	2,456,081	502,741
親会社株主に帰属する当期純利益	2,456,081	502,741

● 金属粉末事業

電子部品向け金属粉末については、生成AIの普及や自動車エレクトロニクス市場の拡大が電子部品需要を押し上げたため、全体の販売数量は前期比10.0%増加の2,333トンとなりました。粉末冶金向けにおいても、自動車部品向けが堅調に推移しました。売上高は、販売数量の増加等により、前期比28.2%増収の9,336百万円、セグメント利益は同49.0%増益の502百万円となりました。